

令和4年度第1回ときがわ町国民健康保険運営協議会（書面開催）会議録

1 日時 令和4年8月29日（月）～令和4年9月15日（木）

2 協議委員

被保険者代表	柴崎政利委員	稲原 進委員	強瀬広子委員
保険医代表	小峰一雄委員	萩川正嗣委員	南部克俊委員
公益代表	村田朝子委員	細田幸司委員	谷 香織委員

3 議題

(1) 議決事項

議案第1号 令和3年度ときがわ町国民健康保険特別会計決算について

内 容

令和3年度国民健康保険特別会計決算は、歳入総額15億8,831万7,377円から歳出総額14億7,785万7,946円を差し引いた実質収支額が1億1,045万9,431円となりました。

議案第2号 令和4年度ときがわ町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
（案）について

内 容

令和3年度決算に伴う繰越金の確定と基金への積立と精算に関するもの、国民健康保険事業納付金の確定によるもの、新型コロナウイルス感染症の減免に対する国庫補助金の返還、出産一時金の清算により一般会計に繰出す補正。

議案第3号 令和4年度ときがわ町国民健康保険税の状況について

内 容

- ①新型コロナウイルス感染症の影響による被保険者の所得の低下等を懸念し、令和2・3年度限定で実施していた医療分の所得割率と均等割の軽減を終了し、通常の税率に戻した。
- ②国の税制改正に伴い、課税限度額（上限）について、医療分を2万円、後期高齢者分を1万円それぞれ引き上げた。
- ③新たな制度として、国民健康保険に加入している未就学児を対象に、均等割額が5割軽減された。

4 協議結果

議題に対する書面議決の結果、9人の委員全員の回答が得られ「賛成」であっ

たことから、原案のとおり決定しました。

5 その他

委員から、加入者割合の推移が右肩下がりになっている中、一人当たりの医療費の推移が上がっている事を考えると、特保健診等を受けて自分自身も医療機関のお世話にならないように生活を見直し、健康寿命を意識して行くことの大切さに気づきました。又、その反面安心して受診できる有り難さもよく分かりました、とご意見をいただきました。